



特集

離れていても郷里を想う





第14回東京国賀会の模様

1. 東京国賀会で最年長の小島さん。まだまだお元気です。
2. 久々の再開に話が弾みます。
3. 隠岐島前神楽は大好評。
4. 活イカ活っちゃん初お披露目。
5. 会の終わりには恒例の、合唱で幕を閉じました。

関東圏や関西圏に住む西ノ島町出郷者の方々が発足させ、西ノ島町出郷者や西ノ島町にゆかりのある方々が集う「東京国賀会」、「近畿国賀会」という会を皆さんはご存知でしょうか。

その歴史は深く、都会に住む出郷者たちの親睦を深め、他都道府県に西ノ島町の宣伝をし、振興に大きく貢献されています。

しかしながら、近年は会員の高齢化が進み、今後、存続が危ぶまれる声もあがっています。

若い出郷者の中には、国賀会の存在を知らない方もたくさんいますし、このような会の存在を知れば入会を考える方もいるかもしれません。

そこで、今回は東京・近畿国賀会の活動内容や略史、入会方法等の特集させていただきます。



第50回近畿国賀会の模様

1. 久々の再開は笑顔に。
2. 総勢200名余りの参加者が集いました。
3. 波止出身の浜辺つた子さんによる歌謡ショー。
4. 隠岐の民謡は大盛り上がり。
5. 大迫力の盆太鼓。